

就職差別につながる質問例

(冊子、「採用と人権」より)

◎本人に責任のない事項 ○本人の自由であるべき事項

・本籍などに関すること

◎あなたの本籍（出身地）はどこですか。

◎生まれてから、ずっと現住所に住んでいるのですか。

◎あなたの自宅は、△△町のどのあたりですか。 ◎あなたの現住所の略図を書いてください。

・家族の状況に関すること

◎あなたのお父さんの職業は何ですか、勤務先、役職を教えてください。

◎あなたの兄弟（姉妹）は何をしていますか。 ◎あなたの家の家業は何ですか。

◎あなたの両親の学歴を教えてください。 ◎お父さん（お母さん）の死因は何ですか。

・家庭環境に関すること

◎あなたの家は、持家ですか、借家ですか。 ◎あなたは、自分の部屋をもっていますか。

◎あなたの学費は、誰が出していますか。

・思想、宗教などに関すること

○あなたには、支持する政党がありますか。 ○労働組合運動（学生運動）をどう思いますか。

○あなたの家の宗教は、何ですか。 ○あなたの愛読書（誌）は、何ですか。

○あなたの人生観は。 ○あなたの尊敬する人物は。

問題事例

面接試験で、直接「親の職業」は質問しないが、いろいろの問いかけのなかで最後に本人から「親の職業」、「家庭環境」を話さざるを得ないようにしむけた。

(説明) 企業の説明によると「親の職業」等は一切質問していない。ほかの質問に関連して、応募者本人から話し始めたもので会社の責任ではない。」とのことでした。

質問の前後の状況を詳細にみると、親の職業こそ聞いていないが、親に関する質問がたてつづけに行われており、これでは応募者本人から親の職業を話さなければならない心理状態に追い込まれるであろうことが推察できたものです。

チェックポイント

- ① 面接によって何を判断するかが明らかになっていますか。
- ② 外面的な容姿や印象等にとらわれず、客観的に判断できる方法、基準ができていますか。
- ③ 質問内容について、十分検討がなされていますか。
- ④ 応募者の基本的人権が十分に尊重されていますか。
- ⑤ 面接担当者は、面接技法、観察力が十分で、ことばが明瞭、偏見がなく、感情に左右されないなど適切な人が実施していますか。

上記について、面接官全員だけでなく、職場前見学で学生と接する職員にも注意するように伝達し、違反質問が出ないようにします。

事業所名 _____

事業所番号 _____

役職名 _____

氏名 _____

1 導入質問

面接に当たり、応募者の緊張感をほぐすため、応募者が答えやすい身近な質問から始めます。

○お待たせしました。どうぞ（いすに）掛けてください。お名前は、〇〇さんですね。

○今日は、何時頃に起きられたのですか。 ○昨晩は、よく眠れましたか。

○待っている間、どんな気持ちでしたか。 ○筆記試験は、難しかったですか。

2 一般的質問

応募者の適性と能力を判断するための質問ですが、企業の特質、採用職種などを考慮して定めてください。

○当社の第一印象は、どうでしたか。

○あなたが、当社へ就職を希望されたのは、どんな理由からですか。

○応募に際し、当社のことを調べてみましたか。

○当社は、どのようなものを製造（生産）しているか知っていますか。

○当社に対し、どんな感じ（イメージ）をもっていますか。

○自分の得意とする学科（科目）は、何ですか。

○自分のセールスポイントは、どんなところだと思いますか。

○初対面の人の顔を覚えるのは、得意な方ですか。それとも苦手ですか。

○企業等を訪問し、契約を取ったり、品物を販売するような場合、初めての人と話をすることが苦になりませんか。

○あなたは、健康について常日頃から心がけていることはありますか。

○何か特技・資格がありますか。（特技・資格がある場合は、種類、習得（取得）時期などについて質問する。）

○どんな仕事をしてみたいと思いますか。その理由は何ですか。

3 情報交換

従事する職務の内容、残業の有無、勤務形態、転勤、賃金等労働条件を説明し、応募者に労働条件の確認等をさせる質問例

○1か月に△時間位残業がありますが、よろしいですか。

○1か月に△日位出張がありますが、よろしいですか。

○都内・都外の営業所へ転勤することがありますが、よろしいですか。

○当社は3交代制の勤務ですが、通勤の関係はどうですか。

○こちらから質問することは以上ですが、何か質問または当社に入社された場合、希望、条件などありますか。

4 結び

最後に、気持ちを張りつめ続けている応募者の心を察して、労をねぎらう言葉がほしいものです。

○いろいろ聞かせていただきありがとうございました。それでは、これで終わります。

○採否の結果は、△日までに文書で連絡します。お疲れ様でした。